

大崎地方合併協議会

第3回新市名称及び市章選定小委員会

日時：平成15年10月31日(金)午後2時
場所：鳴子町 中央公民館 「講義室」

次 第

- 1 開 会
- 2 開会の挨拶
- 3 報告事項
新市名称候補の第1次選考結果について
- 4 協議事項
(1) 新市名称候補の第2次選考について
(2) 新市名称候補の最終選考について
(3) 次回会議の開催について
- 5 そ の 他
- 6 閉会の挨拶
- 7 閉 会

新市名称及び市章選定小委員会名簿

（敬称略）

委員区分	委員氏名	所属市町
2号委員 議会議員	佐藤 勝 <small>さとう まさる</small>	古川市市会議員
	小笠原 康次 <small>おがさわら やすじ</small>	松山町議会議員
	三浦 幸治 <small>みづら こうじ</small>	三本木町議会議員
	畑中 理一郎 <small>はたなか りいちろう</small>	鹿島台町議会議員
	佐藤 智 <small>さとう さとし</small>	岩出山町議会議員
	大場 常男 <small>おおば つねお</small>	鳴子町議会議員
	嶋田 頼夫 <small>しまだ ひでお</small>	田尻町議会議員
3号委員 学識経験者 （住民代表）	石村 明美 <small>いしむら あけみ</small>	古川市
	門脇 基 <small>かどわき もと</small>	古川市
	角田 真寿美 <small>つのだ ますみ</small>	松山町
	松本 美佐子 <small>まつもと みさこ</small>	松山町
	工藤 俊一 <small>くどう しゅんいち</small>	三本木町
	寺澤 道子 <small>てらさわ みちこ</small>	三本木町
	中條 勲 <small>ちゅうじょう いさお</small>	鹿島台町
	中村 喜恵 <small>なかむら きえ</small>	鹿島台町
	猪股 松男 <small>いのまた まつお</small>	岩出山町
	中鉢 恵美 <small>ちゅうぱち えみ</small>	岩出山町
	菊地 美恵子 <small>きくち みえこ</small>	鳴子町
	高橋 弘美 <small>たかはし ひろみ</small>	鳴子町
	石澤 京子 <small>いしざわ きょうこ</small>	田尻町
	戸島 潤 <small>としま じゅん</small>	田尻町

委員区分は、大崎地方合併協議会規約第7条第1項による。

報告事項

新市名称候補の第1次選考結果について

第1次選考作品

(五十音順)

NO.	名 称	ふ り が な
1	稲穂	いなほ
2	いなほ	いなほ
3	大崎	おおさき
4	おおさき	おおさき
5	北宮城	きたみやぎ
6	江鳴	こうめい
7	新大崎	しんおおさき
8	新古川	しんふるかわ
9	せんぼく	せんぼく
10	田園中央	でんえんちゅうおう
11	ふるかわ	ふるかわ
12	古川	ふるかわ
13	みずほ	みずほ
14	みちのく	みちのく
15	みのり	みのり
16	宮城	みやぎ
17	陸前	りくぜん

第1次選考は、投票により上位15位までを名称候補とするとしているため、同数票があったことにより、17点を選考した。

新市名称選考一覧表

資料

新市の名称	ふりがな	票数	一次	二次	三次	最終	名称選定の理由	
稲穂	いなほ	2	○				田園のイメージなので 合併後、農業生産額が東北で第1位の規模となり、米どころとしてのイメージが強い	
いなほ	いなほ	3	○				一市六町のイメージにあっている 主産業である稲作を全国にアピールできる 大崎平野稲穂がなびく様は日本の原風景である	
大崎	おおさき	9	○				昔からなれ親しんだ呼称で構成する一市六町を総括しており、歴史的に由緒ある 地域の歴史にちなんでいる 大崎義隆氏と大崎五郡ということから 歴史・文化・知名度など総合的に考えて最も無難。新しい市をつくらうという希望や願いを感じにくい点が残念 新しい市は大崎地方の中にあり、その中心となって発展していくように 大崎地方、大崎耕土という表現が定着している 歴史・文化的に意味深く、また地理的な特徴が顕著にわかる 一市六町は大崎地方の市と町であるから	
おおさき	おおさき	13	○				大崎平野のイメージ 豊饒の地大崎平野を有する14万都市の名称に適している。ひらがなは優しさと思いやりのイメージ 大崎地方と言うように使われている 地理的にイメージでき又現代風にひらがなである 古くから語られている 大崎地域の部分的な合併のため ストレートに「おおさき」市 新市の名称は「おおさき」の字に持つ歴史文化を抜きにしては考えられない 歴史的、文化的な背景があり、新市住民になじみ深い 歴史的な地名でありぜひ残したい 新しい市になることから名称をひらがなにする 漢字の表記より優しく和やかなイメージがあり、理由は、大崎地方、大崎耕土という表現が定着している 地理的なイメージがわかり、ひらがな表記によれやかな印象をもつことができる 昔から大崎地方と呼ばれる米所ササニシキなどの宮城米のおいしいところで親しみやすい 旧一市十三町の和に望みをかけて	
北宮城	きたみやぎ	5	○				宮城県の北の都市 宮城県北部の都市である 県の北都として 県内はもとより県外の方にもわかりやすい 宮城県の北に位置している	
江鳴	こうめい	2	○				江合・鳴瀬の両河川によって肥沃な大崎耕土を形成し、今後の産業・文化・芸術等地域発展の源である。 一市六町を流れている2つの川の恵みを受け、発展していく願いがある。	
新大崎	しんおおさき	4	○				大崎地方の部分的な合併のため 大崎は、一市十三町で構成されておりその一部の新市ですから新の一字で他の行政区と分けました。 新生大崎の意味が伝わりシンプルで親しみやすい 大崎の新しい出発	
新古川	しんふるかわ	6	○				新しく生まれる意味を込めて 合併による新しい誕生だから 現在の古川は、一市六町の中心部であり国・県の出先機関がある。交通機関の要所となっている。 銘柄米(ササニシキ・ひとめぼれ)の誕生地である。以上が全国的に知られている(一市六町の合併によるネーミング) 合併により新しい古川に生まれ変わるということから(古川だと吸収合併のように思われるので) 古川の知名度が高い イメージチェンジと新たな出発に想いをこめて	
せんぼく	せんぼく	2	○				仙台の北の都市 仙北は広く知られており仙台より北の中心地	
伊達	だて	3	既存の市名					伊達家ゆかりの地が点在するため 全国的な知名度が高く、歴史的背景も深い
田園中央	でんえんちゅうおう	2	○				田園地帯の中央にふさわしい都市 農業という特徴を表している	
ふるかわ	ふるかわ	6	○				新幹線の「古川駅」高速道の「古川インター」、ササニシキ、ひとめぼれの産地として対外的に知れ渡っている。 知名度と中心都市、そして現代風 ひらがなでやわらかいイメージで 現在の古川は、一市六町の中心部であり国・県の出先機関がある。交通機関の要所となっている。 銘柄米(ササニシキ・ひとめぼれ)の誕生地である。以上が全国的に知られている(一市六町の合併によるネーミング) 「古川」ではなく「ふるかわ」とひらがな表記することで、いままでとは違う新しい市としてアピールできる 旧一市十三町の和に望みをかけて	
古川	ふるかわ	10	○				ササニシキ・ひとめぼれの生まれた地 知名度と中心都市である 東北縦貫道、東北新幹線などに古川が使用されていて全国的に有名 現在の古川は、一市六町の中心部であり国・県の出先機関がある。交通機関の要所となっている。 銘柄米(ササニシキ・ひとめぼれ)の誕生地である。以上が全国的に知られている 新市の位置的・経済的・人的中心地の名称である 新市の産業的な中心地であること 多くの人が残して欲しいという愛着のある名前なので 交通の面でも、新幹線や高速道路の玄関口として知名度が高い 慣れ親しんだ名称であり知名度が高い 一市六町合併の中心地であるから	
みずほ	みずほ	2	○				大崎地方の基幹産業である稲作農業を中核とした田園都市をイメージさせるもの 自然が豊か	
みちのく	みちのく	4	○				東北の玄関口仙台の北部に位置する意味でも 全国的な知名度が高く、ころがよい 地理的にイメージできるし、知名度もアップできると思う むかしより有名な言葉です。全国に発信できます	
みのり	みのり	3	○				実りのある大崎にふさわしいイメージがある 緑豊かな田園都市にふさわしい 米どころのイメージと合併後の新市が住民にとって「みのり」豊かなものとなるように願うものです	
宮城	みやぎ	4	○				(仙台は別です)将来的にも中心になれるように いろいろな特徴のある町が合併するので 宮城県内には、県名と同じ宮城市という名前がないし、宮城県を代表する市になるようにと思って、 宮城県で合併後第1位の面積となるので、県名をそのまま名付け、知名度アップ効果を期待する	
陸前	りくぜん	2	○				宮城の旧国名だから 宮城県の旧国名	

新市名称選考一覧表

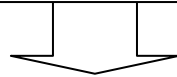
資料

新市の名称	ふりがな	票数	一次	二次	三次	最終	名称選定の理由
荒雄	あらお	1					新市の中心を流れる、江合川の別称として歴史もあり親しまれている。江合という名前より古く、漢字から受けるイメージも良い
伊達里	いたり	1					発想が斬新で新鮮である。漢字の意味も、伊達家由来と歴史に立脚している上、知名度もインパクトもあり、全国で通用する。読み方のゴロもよく、新市の形をイタリアに見立てる例も多かった中一番のできである
いな穂	いなほ	1					広大な田園地帯でいな穂がなびく
岩出山	いわでやま	1					新市の歴史的な中心地である
えあい	えあい	1					共通の川である
大咲	おおさき	1					大崎と言う呼び名を残しながら表記をかえ合併により新しくなった市に大きな花が咲くようにと願いを込めて
大崎温泉	おおさきおんせん	1					一市六町の特性を活かして宮城北部を自信(地震ではなく)を持ってメジャーにしたい
大崎穂波	おおさきほなみ	1					「みずほ」「穂波」も同じ発想であるが今年は、93年来の大冷害である。食の大切さと食糧基地としての存在を全国にアピール
大崎みずほ	おおさきみずほ	1					藩政時代は江合川鳴瀬川の水による本石米生産地であり、大崎平野は江合・鳴瀬の総称である
大崎未来	おおさきみらい	1					大崎が明るく発展していくイメージがあるから
香郷	かごう	1					地域に受けつがれてきた伝統芸能を、文化自然を誇りに思うことを忘れずに故郷の香りを感じることのできる新市を
ささにしき	ささにしき	1					全国的に有名な地域の特産物の名をとり入れた
ささの里	ささのさと	1					主産業のささにしき発生地
志田	しだ	1					大正2年から志田郡には古川市も一団とした地名であった
新おおさき	しんおおさき	1					大崎は、一市十三町で構成されておりますからその一部の新市ですから新の一字で他の行政区と分けました。平仮名のやわらかさのイメージもよいのでは
仙台北	せんたいきた	1					宮城県北の中心都市をアピールできる
仙北	せんぼく	1					仙北地方の中心になるように
仙北古川	せんぼくふるかわ	1					仙北の中心都市になるように
だて	だて	1					歴史的にもつながりが深く対外的にアピールできる
だておおさき	だておおさき	1					豊饒の地大崎平野を有する14万都市の名称に適している。ひらがなは優しさと思いやりのイメージ
伊達おおさき	だておおさき	1					豊饒の地大崎平野を有する14万都市の名称に適している。ひらがなは優しさと思いやりのイメージ
伊達大崎	だておおさき	1					地域的なインパクトが、かなり強いので、全国にこの地を発信できる
玉造	たまつくり	1					“玉造郡”を残したい なかなかこのような地名が他にはないため
七崎	ななさき	1					大崎地方の一市六町が一つの市になるので
七穂	ななほ	1					一市六町の七つのまちが一緒になって新しいスタートを切るという気持ちが一番良く伝わる。穂は米や稲をあらわし主産業である米作をよく象徴している
鳴子	なるこ	1					全国的に知名度があり即全国民に受け入れられ大地感もすぐ理解されるため
なるこ	なるこ	1					ヤフーの情報では、今年一番行ってみたい温泉地は鳴子ということで結構知名度は高い
鳴子古川	なるこふるかわ	1					温泉場と新幹線駅名で知名度がある。1市6町のなかで入口と出口にあるため
鳴古川	なるふるかわ	1					鳴子と古川をドッキングさせた名前 どちらも知名度が高い
虹	にじ	1					一市六町七つのまちがそれぞれの色を出し虹のようになるように
虹大崎	にじおおさき	1					七市町の合併を虹に例えている
虹の大崎	にじのおおさき	1					
虹の里	にじのさと	1					七市町の合併のイメージ
ひとめぼれ	ひとめぼれ	1					地域の特徴である米作りがイメージされ親しみやすい名称である
古川温泉	ふるかわおんせん	1					一市六町を観光地として栄えさせたい
古郷	ふるさと	1					なつかしい感じ
平和	へいわ	1					世界平和を願いながら
北斗	ほくと	1					夜空に一市六町の星のロマンがある。
ほくと	ほくと	1					県の北の都(新市)
北都	ほくと	1					県北の都として、発展していく願いが込められている
北斗大崎	ほくとおおさき	1					北(宮城北部)斗(北斗七星)
穂波美	ほなみ	1					稲作を中心として発展している
ほなみ	ほなみ	1					主産業である稲作を全国にアピールできる
穂波	ほなみ	1					主産業である米作を全面的に打ち出した名前である
美里	みさと	1					一市六町の自然が美しい里をイメージできる
みず穂	みずほ	1					米どころのイメージである
瑞穂	みずほ	1					実り豊かな自然に恵まれた場所
みずほ大崎	みずほおおさき	1					古代より瑞穂の国と総称しておりますので、大崎の米どころとしては全国に食糧基地のイメージを認識してもらえるはず。
美宝	みたから	1					多くの自然や継承されてきた伝統文化を新市につなぎさらなる発展をイメージさせられます
みやぎ	みやぎ	1					県の第2の都市になることを願って
宮城大崎	みやぎおおさき	1					宮城県大崎地方代表する都市であるから
夢大崎	ゆめおおさき	1					住民の夢が大きく開き、実るような願いが込められている名称である
夢おおさき	ゆめおおさき	1					作者の名称理由もすばらしいが、「夢大きい」とひっかけ、新市の新たな街づくりにはわかりやすい名称である
陸前古川	りくぜんふるかわ	1					現在の古川は、一市六町の中心部であり国・県の出先機関がある。交通機関の要所となっている。銘柄米(ササニシキ・ひとめぼれ)の生誕地である。以上が全国的に知られている(一市六町の合併によるネーミング)
合計		136				白票 11票	

第2次選考の方法（案）

第1次選考名称候補15点の中から10点を選考

- ・投，開票立会人2名を選任する。
- ・各委員5票の無記名投票により10点に絞る。
- ・投票の方法は，下記第2次選考用紙（1点記載）により5票投票する。なお，選考理由は不要とする。
- ・事務局において集計し，その集計における上位10位までを，第2次選考の名称候補とする。（第1次選考の例により，名称候補10点に限らず，記入件数の多い上位10位までとする。また，その件数が10点に満たない場合は，その名称数とする。）
- ・選考結果を受け，意見交換を行い，第2次名称候補を決定する。



最終選考へ

第2次選考用紙

名 称	ふ り が な

協議事項（２）

新市名称候補の最終選考について

最終選考方法の確認

最終選考作品

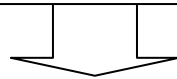
名 称	ふ り が な	選 考 理 由

付帯意見

最終選考の方法（案）

第2次選考名称候補10点の中から5点を選考

- ・投，開票立会人2名を選任する。
- ・各委員3票の無記名投票により5点に絞る。
- ・投票の方法は，下記最終選考用紙（1点記載）により3票投票する。なお，選考理由は不要とする。
- ・事務局において集計し，その集計における上位5位までを，最終選考の名称候補とする。（第2次選考の例により，名称候補5点に限らず，記入件数の多い上位5位までとする。また，その件数が5点に満たない場合は，その名称数とする。）
- ・選考結果を受け，意見交換を行い，最終名称候補を決定する。



最 終 選 考 へ

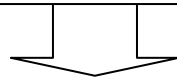
最 終 選 考 用 紙

名 称	ふ り が な

最終選考の方法（案）

第2次選考名称候補10点の中から5点を選考

- ・投，開票立会人2名を選任する。
- ・各委員3票の無記名投票により5点に絞る。
- ・投票の方法は，下記最終選考用紙（1点記載）により3票投票する。なお，選考理由は不要とする。
- ・事務局において集計し，その集計における上位5位までを，最終選考の名称候補とする。（第2次選考の例により，名称候補5点に限らず，記入件数の多い上位5位までとする。また，その件数が5点に満たない場合は，その名称数とする。）
- ・選考結果を受け，意見交換を行い，最終名称候補を決定する。



最 終 選 考 へ

最 終 選 考 用 紙

名 称	ふ り が な

協議事項（３）

次回会議の開催について

次回会議の開催については、下記のとおり提案する。

記

1 開催日時

平成15年11月21日（金）
午後1時30分から

2 場 所

三本木町役場「ふれあいホール」